

平成18年1月10日

**2次元バーコードリーダー IT4200 を1月から輸入販売開始。**  
**コンパクト・高性能でありながら低価格を実現。OCRの読取も可能。**

自動認識システムのアイニックス株式会社（東京都目黒区大橋 1-6-2 電話 03-5728-7500 代表取締役 平本純也）は、米国のバーコード機器メーカーである Hand Held Products 社（700, Vision Drive, Skaneateles Fall, New York）の2次元イメージャ IT4200 を1月から輸入販売を開始しました。

ハンドヘルドプロダクト社は、500人以上の従業員を抱えるバーコードリーダーメーカーで、イメージャ式リーダーでは世界のトップのシェアを持っています。また、アイニックスは、日本代理店として9年前から同社のバーコードリーダーやバーコード検証機を輸入販売しています。

バーコードリーダーは、永年、ペンスキャナ、CCD スキャナ、レーザスキャナが主流でしたが、2次元シンボルの登場により2次元イメージセンサを利用した2次元イメージャが開発されました。2次元イメージャは、画像処理による読取方式ですので、2次元シンボルばかりでなく、従来のバーコードや文字（OCR）の読取もできます。また、従来のスキャナでは、読取方向を意識しなければなりませんでしたが、イメージャ方式では、視野に入りさえすればシンボルの方向に関係なく読み取りできるという特長があります。更に、デジカメとしても利用できますので、破損梱包や不良製品、サインや印鑑などの撮影も可能です。

今回発売した2次元イメージャ IT4200 は、従来の IT4600 をアジア人のような小さな手でも持ちやすいようにコンパクトなデザインにし、2次元シンボルの読取性能を向上させました。また、レーザスキャナのような稼動部品を持たない基本特性に加え、高耐久性設計により、1.5mから25回の自然落下に耐えることができます。これにより無償保証期間を2年になりました。

2次元イメージャ IT4200 の標準価格は、従来価格より40%安い89,000円（税別）です。RS-232C インターフェイスは、別途、電源が必要です。そして、アイニックスは、製造、物流分野を中心に初年度トータルで3000台の販売を計画しています。

